

調 査 報 告 書

外部評価項目構成

	項目数
I. 理念に基づく運営	11
1. 理念の共有	2
2. 地域との支えあい	1
3. 理念を実践するための制度の理解と活用	3
4. 理念を実践するための体制	3
5. 人材の育成	2
II. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援	2
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応	1
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援	1
III. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント	6
1. 一人ひとりの把握	1
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し	2
3. 多機能性を活かした柔軟な支援	1
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働	2
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援	11
1. その人らしい暮らしの支援	9
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり	2
合計	30

訪問調査日	2009年 12月 10日
調査実施の時間	開始 10時 00分 ~ 終了 16時 30分

訪問先事業所名 (都道府県)	ほくせつ医療生協小規模多機能ホーム (大阪府)
-------------------	----------------------------

評価調査員の氏名	氏名	柴田 由紀子
	氏名	松倉 洋
事業所側対応者	職名	管理者 計画作成担当者
	氏名	大澤 裕之 若松 八重子
ヒアリングを行った職員数 (5) 人		

○項目番号について

外部評価は30項目です。

「外部」の列にある項目番号は、外部評価の通し番号です。

「自己」の列にある項目番号は、自己評価に該当する番号です。参考にしてください。

番号に網掛けのある項目は、地域密着型サービスを実施する上で重要と思われる重点項目です。この項目は、概要表の「重点項目の取り組み状況」欄に実施状況を集約して記載しています。

○記入方法

[取り組みの事実]

ヒアリングや観察などを通して確認できた事実を客観的に記入しています。

[取り組みを期待したい項目]

確認された事実から、今後、さらに工夫や改善に向けた取り組みを期待したい項目に○をつけています。

[取り組みを期待したい内容]

「取り組みを期待したい項目」で○をつけた項目について、具体的な改善課題や取り組みが期待される内容を記入しています。

○用語の説明

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含みます。

家族 = 家族に限定しています。

運営者 = 事業所の経営・運営の実際の決定権を持つ、管理者より上位の役職者（経営者と同義）を指します。経営者が管理者をかねる場合は、その人を指します。

職員 = 管理者および常勤職員、非常勤職員、パート等事業所で実務につくすべての人を含みます。

チーム = 管理者・職員はもとより、家族等、かかりつけ医、包括支援センターの職員等、事業所以外のメンバーも含めて利用者を支えている関係者を含みます。

1. 調査報告概要表

作成日 平成22年1月7日

[小規模多機能型居宅介護用]

【評価実施概要】

事業所番号	2794000097
法人名	ほくせつ医療生活協同組合
事業所名	ほくせつ医療生協小規模多機能ホーム
所在地	豊中市大黒町3-6-4 (電話) 06-6335-1221

評価機関名	社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会
所在地	大阪市中央区中寺1-1-54 大阪社会福祉指導センター内
訪問調査日	平成21年12月10日

【情報提供票より】(平成21年11月24日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	平成19年3月1日
職員数	15人 常勤2人, 非常勤3人, 常勤換算10人

(2) 建物概要

建物構造	木造 造り		
	2階建ての	1階 ~	1階部分

(3) 利用料金等 (介護保険自己負担分を除く)

宿泊費(1泊)	2,500円			
食材料費	朝食	300円	昼食	600円
	夕食	600円	おやつ	0円
その他日常生活において必要な費用	1日につき、およそ 0円~ 150円程度			

(4) 登録者の概要

登録人数	15名	男性	2名	女性	13名
要介護1	2名	要介護2	1名		
要介護3	5名	要介護4	3名		
要介護5	4名				
要支援1	0名	要支援2	0名		
年齢	平均 87.3歳	最低	69歳	最高	100歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	財団法人淀川勤労者厚生協会、附属西淀病院
---------	----------------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

当ホームは、永年、豊中市の北部・中央部を中心に、医療・保健・介護で地域貢献してきた母体法人「ほくせつ医療生活協同組合」が、エリアの拡大と認知症介護の要望に応え、在宅生活を支える市南部の拠点として開設し3年目になります。昔ながらの住宅街に立地し、民家の1階部分をホームとしているため、看板が無ければ「小規模多機能ホーム」と気がつかないくらい自然と街に溶け込んでいます。市場や公園も近く、地域との交流はごく自然に育つ環境にあります。玄関脇の小さな庭を活用して、季節に応じた野菜を育て、食事の際に提供するなど、家庭的な営みが感じられます。管理者や職員は、利用者や家族の意向を大切にすべく支援を進め、毎日の通所時間や宿泊、入浴時間、外出、買い物、通院支援など臨機応変に対応しています。利用者は、毎日の入浴を楽しみ、調理師免許を持つ介護職員の作る美味しい食事を職員と一緒にしています。全体として家庭的な印象で、利用者には笑顔がみられ、和気あいあいとした雰囲気を感じられるホームです。

【重点項目への取り組み状況】

重点項目①	前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連科目:外部4)
	今回ははじめての外部評価受審です。
重点項目②	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
	管理者は評価の意義を理解し、大切さを認識していますが、作成した自己評価票を職員には周知できていない状況です。
重点項目③	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)
	運営推進会議の開催規程を作成し、2ヶ月に1回、年6回の開催を計画しています。利用者、家族、地域の代表、市職員、地域包括支援センター職員、介護相談員等の参加があります。事業所からの状況報告を行い、市担当者からは連絡事項を伝えます。参加メンバーから意見や要望を受け、サービスの質の向上に活かしています。
重点項目④	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)
	家族には、連絡ノートにその日の健康状態や生活の様子を記載して帰宅時に渡しています。職員は、送迎時に家族と意見交換することもあります。緊急時は家族に電話で連絡をしています。おおむね1ヶ月に1回「ホームだより」を発行し、家族に届けています。家族には苦情・相談の窓口について説明しています。運営推進会議には家族の代表が参加し、家族としての意見・要望を述べています。月1回市から介護相談員の来訪があります。
重点項目⑤	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
	昔からの住宅街に立地し、地域の方とのふれあいは日常的ですが、自治会には加入していませんが、古紙の回収にはホームも協力しています。近隣の方から、煮物や野菜をいただくこともあります。敬老の日には、近くの保育園から園児の来訪があり、文化祭の時には利用者も保育園を訪問しています。利用者は近くの市場に食材購入に同行しています。公園への散歩で、近隣の方とのふれあいがあります。ホームの入り口に、介護・認知症の相談についての看板を掲げ、地域への貢献にも努めています。

2. 調査報告書

(部分は重点項目です)

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
I. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	事業所理念として「利用者が住みなれた地域で明るく・笑顔で生活できるよう支援します」、「利用者様・家族様の意見や苦情は大切にし、サービスの向上を図り、安全・安心・健やかなケアを目指します」等、4項目よりなる具体的な独自の理念をつくりあげています。更にその理念を具体化するために、介護職員の基本方針3項目を掲げています。		
2	2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	理念は居間兼食堂の部屋に掲示し、毎日のケアの基本にしています。管理者は、職員会議の時に職員と確認していますが、全職員と共有する機会を更に増やし、日々の実践に活かすことが望まれます。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
2. 地域との支えあい					
3	5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに務めている	昔からの住宅街に立地し、地域の方との触れ合いは日常的です。自治会に加入していませんが、古紙の回収にはホームも協力しています。近隣の方から、煮物や野菜をいただくこともあります。敬老の日には、近くの保育園から園児の来訪があり、文化祭の時には利用者も保育園を訪問しています。利用者は、近くの市場へ食材購入に同行しています。公園への散歩で、近隣の方と触れ合う機会もあります。ホームの入り口に、介護・認知症の相談についての看板を掲げ、地域への貢献にも努めています。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	評価については今回が初めてです。管理者は評価の意義を理解し、大切さを認識していますが、作成した自己評価票を職員には周知できていない状況です。	○	評価の意義や目的を再度全職員に伝え、自己評価に取り組むことが求められます。完成した自己評価を再度、職員に周知し、サービス評価の意義を共有することが求められます。今後は外部評価結果を踏まえ、更なるサービスの質の向上に取り組む体制づくりをされてはいかがでしょうか。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
5	8	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	運営推進会議の開催規程を作成し、2ヶ月に1回、年6回の開催を計画していましたが、インフルエンザの影響で夏から秋にかけて中止し、今年度は4回となります。昨年については、年6回開催しています。利用者、家族、地域の代表、市職員、地域包括支援センター職員、介護相談員等の参加があります。事業所からの状況報告、市担当者からは連絡事項を伝え、参加メンバーから意見や要望を受けサービスの向上に活かしています。外部評価を初めて受けることも伝えていきます。会議の発言内容は詳細に記録してありますが、出席者の所属も記載した議事録の形式を検討してはいかがでしょうか。今後は運営推進会議の規程に「守秘義務」を記載してはいかがでしょうか。		
6	9	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会づくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	市の担当者とは、日頃から相談できるような窓口を確保しています。必要に応じて状況報告を行い、情報交換をしています。9月に実地指導を受けた時の助言を基に、サービスの質の改善に取り組んでいます。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
4. 理念を実践するための体制					
7	14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	家族には、連絡ノートにその日の健康状態や生活の様子を記載して帰宅時に渡しています。職員は、送迎時に家族と意見交換することもあり、緊急時は家族に電話で連絡をしています。事業所での金銭の管理は行っていません。おおむね1ヶ月に1回、「ホームだより」を発行し、家族に届けています。ホームの行事や利用者の様子、職員紹介、連絡事項等を写真中心に編集し、家族から利用者の様子が良くわかると喜ばれています。		
8	15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	家族には苦情・相談の窓口について説明しています。運営推進会議には家族の代表が参加し、家族としての意見・要望を述べています。連絡ノートに家族から高齢のため無理をして外気に当たることを懸念する意見を受け、事業所内で検討しています。月1回介護相談員の来訪があります。家族会を開催し意見を聞く機会を試みましたが、参加が少ない状況でした。		
9	18	○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	管理者と看護師兼計画作成担当者は、開設当初からの職員であり、他の介護職員も半数は開設当初から継続しています。利用者とは馴染みの関係にあります。新任職員はその都度利用者に紹介し、馴染みの関係を築き利用者・家族に安心してもらうよう努めています。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
5. 人材の育成と支援					
10	19	○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	職員は府や市主催の研修には参加していません。この1年、AED(自動体外式除細動器)を中心とした緊急時の対応、感染症や食中毒については研修を受け、報告書を作成しています。しかし、認知症の研修は実施していません。新任職員には、管理者がOJT(On the Job Training)を担当し、約1週間サービスの基本的心得、仕事の流れ、手順等を教育した後、各担当者から具体的なサービスの内容や工夫していることを指導しています。新人研修の具体的なカリキュラム等は文書化されておらず、職員の研修の年間計画はありません。	○	年間の研修計画を作成し、職員には必要な研修を計画的に実施することが求められます。また、一部の職員が受講した外部研修は、職員全体で共有するため、職員会議等での伝達研修が望まれます。新任職員の研修については、事業所としての教育計画(カリキュラム等)を作られてはいかがでしょうか。
11	20	○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	管理者は、3～4ヶ月に1回開催される市の地域密着型サービス部会に参加し、サービスの向上に役立つ情報を収集しています。大阪府民医連介護部会に参加して介護情報の交換をしています。同市内に小規模多機能ホームは少ない現状ですが、管理者は、他の事業所との相互訪問による交流の機会を望んでいます。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
II. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	○馴染みながらのサービス利用 本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	新規の利用者は、見学・体験サービスをし、納得してから利用しています。利用者がサービスを拒否した場合は、簡単な訪問サービスからはじめ、馴染みの関係ができてから、通所サービスを開始する等の工夫をしています。開設以来の利用者が多く、利用者同士も馴染みの関係が築けています。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	職員は、食材の買出し、台所での洗い物、食卓の準備、下膳など、日常的に利用者と共に作業を行っています。ホーム玄関脇の小さな庭を活用して、季節ごとにいろいろな野菜作り、収穫を一緒にして喜びを共にしています。職員は利用者から昔の歌、言葉の使い方、料理の仕方等教えてもらい役立てています。利用者に優しく接する体験を通じて、自分の家族に対しても同様に対応するなどの大切さを学んだ職員がいます。職員は、孫のような年齢差に、時には利用者に甘えたい雰囲気を実感することがあります。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	サービスの利用に先立ちアセスメントを行い、利用者や家族の意向を記録しています。特に昔の仕事歴、趣味などを把握し、通所でできること、したいこと等一人ひとりについて検討し、実際にできるかどうか確認しながら、個別のケアに取り組んでいます。		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	計画作成担当者は、アセスメントで確認した利用者や家族の意向を組み込んだ介護計画書を作成し、家族の同意を得ています。介護計画書のサービス内容は、利用者の個別記録に記載され、職員はサービス内容を日常的に見ていますが、介護計画書の全体は周知していない状況です。	○	新規の介護計画書は、全職員に周知することが求められます。今後は更に介護計画書の回覧、申し送りノートで閲覧を呼びかけるなどの工夫をしてはどうでしょうか。
16	37	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じた見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	アセスメントは6ヶ月～1年ごとに行っています。介護計画書は、毎月モニタリングを行い、毎月作成して家族の同意を得ています。その中で、利用者の状況に合わせた見直しをしています。サービス計画の変更点は、個別記録や管理者からの業務日誌で職員に伝えています。以前は定期的に開催していた担当者会議は、職員の交代があり、しばらくは開催できていませんが、ごく最近から再開しています。	○	定期的なサービス担当者会議を開催し、関係者の意見やアイデアを反映した介護計画書の検討、作成が望まれます。更新時の介護計画書は、全職員に周知することが求められます。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
3. 多機能性を活かした柔軟な支援（事業所及び法人関連事業の多機能性の活用）					
17	39	○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	利用者や家族の状況、その時々要望に応じて、柔軟な支援を日常的にしています。かかりつけ医への受診支援、ホームや利用者宅の洗濯物の対応等柔軟に支援しています。		
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域支援の協働					
18	43	○かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	医療生協の診療所や歯医者等の定期的な往診が週1回有りますが、家族の要望により、以前からのかかりつけ医への受診は送迎等で支援しています。		
19	47	○重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	重度化した場合や終末期のあり方については、事前に家族と相談しています。看護師が常勤しており、利用者が肺炎で自宅療養の場合には、おむつ交換や褥瘡対応等訪問サービスによる支援の事例があります。重度化した利用者のケアには、更に職員全体の学習が必要であると考えています。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援 (1) 一人ひとりの尊重					
20	50	○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	管理者は、利用者の誇りを損なう言葉使いにならないよう、常に職員へ注意を促しています。個人情報の保護規程を定めています。職員は個人情報の守秘義務について誓約書を提出しています。利用者の個人記録等は2階事務所の鍵がかかる場所に保管しています。		
21	52	○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	利用者一人ひとりの要望や、ペースを優先することを大切にしています。送迎の時間はできるだけ希望に合わせています。泊まりの利用者には、起床時間に合わせて随時朝食を提供しています。通所での過ごし方もそれぞれの希望を優先し、思い思いにゆったりと過ごせるよう支援をしています。		
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	食事は全てホームで作っています。調理師の資格を持つ介護職員が主に調理を担当し、味付けが美味しいと評判で、利用者は食事を楽しみにしています。近くの市場へ食材の買い物に利用者が同行します。野菜の下ごしらえ、テーブル拭き、下膳、食器洗いを利用者と共にすることもあります。玄関脇の庭で栽培している季節毎の野菜も利用者と共に収穫し、料理に使います。職員は全員同じ物を共に食べ、会話を楽しみながら、さりげなくサポートしています。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
23	57	○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	通所の利用者は、午前と午後に分けてほぼ8割の方が入浴しています。通所の利用者は希望すれば毎日入浴できます。最後に入浴を希望する利用者についても対応しています。入浴を好まれない方の中には、同性介助での入浴支援を希望する方があり、同性の職員が対応しています。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	食材の下ごしらえ、食卓のテーブル拭き、下膳、食器洗い等や洗濯したバスタオルたたみ等、それぞれ得意な役割を分担しています。市場が近く買い物にも出かけます。初詣、桜やバラ園等の花見も楽しみの一つです。誕生会はちらし寿司で祝います。利用者は外出や歌が好き、テレビが見たい等それぞれの要望は違いますが、できるだけ対応するよう柔軟な発想で支援しています。		
25	61	○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	通所に通うことも外出の一つですが、利用者の外出希望は強く、天気の良い日はできるだけ外出支援の機会を作っています。近くの市場への買い物、近くの公園への散歩等、利用者の希望に添って支援しています。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中 玄関に鍵をかけることの弊害を理解して おり、鍵をかけないケアに取り組んで いる	全ての職員が鍵をかけないケアの大切さを理 解し、日中は鍵をかけていません。夜間帯は 安全のため施錠しています。		
27	71	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜 を問わず利用者が避難できる方法を身 につけ、日ごろより地域の人々の協力 を得られるよう働きかけている	火事の発生を想定した避難訓練は、職員と利 用者で年1回実施していますが、消防署の指 導を受ける機会が作れていません。災害時の マニュアル、連絡網を作成し、非常口も確保 されています。災害時の利用者避難場所も確 認しています。非常災害時の備蓄はしていな い状況です。	○	年2回以上の避難訓練を定期的に行い、 内1回は消防署の協力を得て取り組む ことが求められます。災害時の非常用食 料、水、備品を準備(2~3日分)し、 定期的(年1回以上)に点検することが 求められます。
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一 日を通じて確保できるよう、一人ひと りの状態や力、習慣に応じた支援をし ている	毎食のメニューは、医療生協病院の管理栄養 士の作成したものを参考にしています。食事 の分量は一人ひとりの状態に応じて提供して います。食事の摂取量や水分の摂取量は、個 別記録で確認ができます。連絡ノートで家族 にも知らせています。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり (1) 居心地のよい環境づくり					
29	81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	2階建ての民家を少し改造し、1階をホームとして活用しています。玄関、廊下、風呂、台所等全て一般の家庭そのものです。居間兼食堂の部屋は、それほどの広さを感じませんが、かえって一般家庭特有の落ち着きと温かさが感じられます。大きなテーブルとしっかりした椅子が配置されています。寛げるソファもあります。壁には利用者も参加して作った、季節感のある貼り絵やクリスマスツリーが飾られており、アットホームな雰囲気になっています。		
30	83	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	宿泊室は3部屋あり、それぞれにベッドが準備されています。暖房器具としてあんかを持参する利用者もいます。宿泊室の一つとして使われる部屋の壁に、全利用者の薬保管袋がありますが、万一のことを予測して、管理方法を再検討することが望まれます。		